

京成押上線立体化

## 京成曳舟駅

(明治通り側)

# エスカレーターの設置を!



# 9264 名の署名簿を提出



←立体化工事が始まった京成曳舟駅出入口(明治通り側)

↑地元住民の代表と共に署名簿を提出する石井総支部長(左から6人目)、加藤政策部長(同5人目)、公明区議

明治通り側にもエスカレーターの設置を！  
 公明党墨田総支部（石井よしのぶ総支部）の、加藤まさゆき政策部長（都議選予定候補）らは、九月四日午後、地元住民の代表と共に九千二百六十四名の署名簿を添えて東京都庁を訪れ、京成押上線立体化に関する要望書を石原都知事あてに提出しました

▼平成二十二年度完成予定の京成押上線立体化工事がいよいよ着工。新しい京成曳舟駅は現在の駅より、押上側に約百五十メートルほど移動し、二階が改札口、三階が駅ホームとなります。ところが地元説明会では、メインとなる「だから通り側」の出入口はエレベーター、エスカレーターともに設置されるのに対し、明治通り側の出入口は階段のみとなっていることが判明。今回の署名は、明治通り側の出入口にもエスカレーター、エレベーターを設置するよう要望したものの▼席上、加藤政策部長は短期間で九千人を超える署名が集まったことに触れ、「地元住民の熱い声には是非応えて欲しい」と要請。菅原副知事は「皆様の声をしっかりと受けとめ、検討させていただきます」と答弁し、前向きな検討を約束しました▼公明党は皆様の思いを実現するため、区議会、都議会が一体となって取り組んでまいります